

## 3.11から2年

東日本大震災の発生から2年。いまでも大勢の人たちが避難生活を強いられ、また福島第一原発では多数の人たちが作業にあたっている。政府・東電は2年間何をやってきたか、原発ゼロをめざす運動や今後の課題は何か。

集会は県平和運動センターや原発をなくす県連絡会準備会で行われる実行委員会が企画。新潟大の立石雅昭名誉教授が石川県志賀町の志賀原発がある

東日本大震災から2年となる三月十一日。前に、原発再稼働反対やエネルギー政策の転換を求める集会在九日、富山市奥田新町のボルファートとやまなどで開かれた。市民ら四百人が参加し「原発反対」と気勢を上げた。

### 市民ら「原発反対」 震災から2年控え集会 富山



原発反対のシュプレヒコールを上げる参加者＝富山市牛島町の北陸電力本店前で

(住彩子)

から子どもたちを守るう」とシュプレヒコールを繰り返した。

東日本大震災から2年となる三月十一日。前に、原発再稼働反対やエネルギー政策の転換を求める集会在九日、富山市奥田新町のボルファートとやまなどで開かれた。市民ら四百人が参加し「原発反対」と気勢を上げた。

3.9集会に感謝!!  
カンパ(会場) 20万円を集約  
集会等て 福島 古山 講師 呼下  
原発 原嘉三 さん たい さい  
話し 部 さん たい さい  
リ 部 さん たい さい  
部 さん たい さい

の危険性を訴えた。震災当時、福島第一原発で働き、現在は富山市内で避難生活を送る古山嘉三さん(70)は、情報が混乱し、後手後手に回った政府や東京電力の対応を批判した。

### 志賀原発の再稼働に反対 富山で集会

北陸電力志賀原発の再稼働反対を訴える集会「とめよう志賀原発再稼働! 原発いらんちゃ! 3.9 富山アクション」が9日、富山市のボルファートとやまで開かれ、約500人(主催者発表)が参加した。

東京電力福島第一原発事故発生から2年となるのを前に、県平和運動センター(山崎彰議長)などが企画した。呼び掛け人の土井由三元小杉町長があいさつし、新潟大の立石雅昭名誉教授が「志賀原発」活断層と再稼働を問う」と題して講演した。

集会の後、参加者は北陸電力本店前で再稼働反対を訴えた。

